

水道管が凍結しないように防寒対策をしましょう！

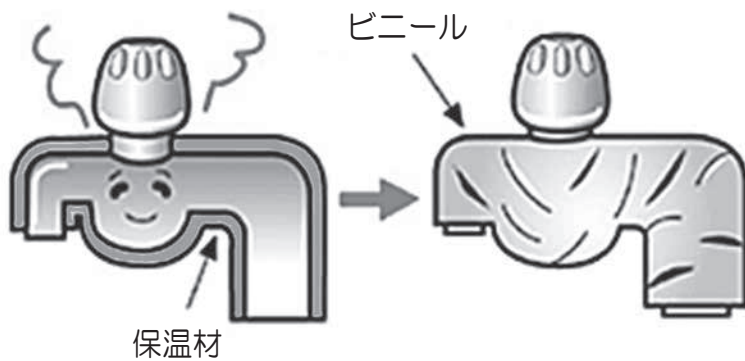
岡田布施・平生水道企業団 ☎ 52-2400

■ どんなとき凍結する？

寒さが厳しくなる12月～3月にかけて、水道管の凍結事故が多発します。外の気温がマイナス4℃以下になったときや真冬日が続くとき、またマイナス4℃に達しなくても風の強いときは要注意です。

■ 特に凍結しやすい場所

- ◇ 風当たりの強い戸外にある水道管
- ◇ 北向きで、日影にある水道管
- ◇ むき出しになっている水道管



◇ 凍結防止のしかた

水道管の保温材を巻きます。蛇口が破損しやすいので、上部まで完全に包んでください。保温材は、毛布やタオル、厚手の布などでもかまいません。
その場合は、保温材の上からビニールなどを巻いて、保温材がぬれないようにしましょう。

◇ 水道管が凍ってしまったら

自然にとけるのを待つか、タオルや布をかぶせてその上から、ぬるま湯をゆっくりまんべんなくかけながら、溶かしてください。急に熱湯をかけると、水道管や蛇口が破裂します。



◇ 水道管などが破裂したときは

宅地内の止水栓を閉めて、企業団の指定を受けた岡田布施・平生水道企業団指定給水装置工事店に修理を依頼してください。宅地内の止水栓がわからない場合には、タオルやビニールテープなどを巻きつけ、応急手当をして、企業団指定給水装置工事店に修理を依頼してください。

■ 水道工事は

企業団指定給水装置工事店で水道工事・修繕などは、企業団指定給水装置工事店でなければできないことになっていきます。

※ 近くの企業団指定給水装置工事店についてはお問い合わせください。

■ 水道工事費用について

水道工事・修繕などの費用は、企業団指定給水装置工事店とお客様の間で行うもので、工事費用は、お客さまのご負担となります。



■ かかりつけの工事店を

決めておきましょう！
水道に関する故障、老朽や凍結などによる水道管の破裂など、日ごろから水道修繕の『かかりつけの水道店』を決めておきましょう。